

選択ガイド

製品	カップリング 目的官能基	平均粒子径 (μm)	スペーサー* ³ アーム	基質またはカップリング容量 (膨潤ゲル1mlあたり)	カップリング 条件	pH 安定性* ¹
HiTrap NHS-activated HP (プレパックカラム)	- NH ₂	34	10 原子	10 μmol NHS基	pH 6.5 ~ 9、4°C~室温、 15分~4時間	3 ~ 12
NHS-activated Sepharose 4FF	- NH ₂	90	14 原子	16 ~ 23 μmol NHS基	pH 6 ~ 9、4°C~室温、 15分~4時間	3 ~ 13
CNBr-activated Sepharose 4B	- NH ₂	90	なし	25 ~ 60 mg α -chymotrypsinogen	pH 8 ~ 10、4°C~室温、 2 ~ 16時間	3 ~ 11
CNBr-activated Sepharose 4FF	- NH ₂	90	なし	13 ~ 26 mg α -chymotrypsinogen	pH 7 ~ 9、4°C~室温、 2 ~ 16時間	3 ~ 11
ECH Sepharose 4B	- NH ₂	90	10 原子	12 ~ 16 μmol カルボキシル基	pH 4.5 ~ 6、4°C~室温、 1.5 ~ 24時間	3 ~ 14
Epoxy-activated Sepharose 6B* ²	- NH ₂ 、 - SH または - OH	90	12 原子	19 ~ 40 μmol エポキシ基	pH 9 ~ 13、20 ~ 40°C、 16時間~数日	2 ~ 14
EAH Sepharose 4B	- COOH - CHO	90	11 原子	7 ~ 12 μmol アミノ基	pH 4.5 ~ 6、4°C~室温、 1.5 ~ 24時間	3 ~ 14
Thiopropyl Sepharose 6B* ²	- SH	90	4 原子	約20 μmol 活性化チオール基	pH 4 ~ 8、4°C~常温、 3 ~ 16時間	2 ~ 8
Activated Thiol Sepharose 4B* ²	- SH	90	9 原子	約1 μmol 活性化チオール基	pH 4 ~ 8、4°C~常温、 3 ~ 16時間	2 ~ 8

* 1 pH 安定性はリガンド自身の安定性によってより制限される場合があります。

* 2 SH 基を用いたカップリングの場合、Epoxy-activated Sepharose 6B は共有結合、Thiopropyl Sepharose 6B、Activated Thiol Sepharose 4B はジスルフィド結合でカップリングされます。

* 3 ゲルマトリックスとリガンドをカップリングする活性基との距離を示します。